

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP 東京) 2026 年 第 22 回 投資・協働先「募集要項」

ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京(SVP 東京)は、社会課題の解決に取り組むソーシャルベンチャーを、投資・協働先として募集します。ご応募をお待ちしています。

★募集説明会(3月7日(土)/3月18日(水))への参加をご検討ください

SVP 東京の理念、活動内容、選考プロセス等について理解を深めていただくため、説明会を開催します。過去の協働団体の代表をお招きし、具体的な協働内容・成果などもお話し頂く予定です。
下記ページ内のフォームから申し込みを受け付けています。

2026 年投資協働先募集のお知らせページ

※申し込んでいただいた方に事前に Zoom のリンクをお送りします。

※説明会参加は応募の必須条件ではなく、又、参加の有無はその後の選考には影響ありません。

【応募・選考のプロセス】

①書類	以下の応募フォームから登録 https://forms.gle/mGhekkARTvVwxBDp7	応募締切: 2026年3月28日(土)17:00まで (時間厳守!)
②書類確認	必要に応じて追加ヒアリングの可能性有 (※対面 or オンライン)	
③一次選考会	SVP 東京のパートナー内で実施 (※通過団体は二次選考へ)	5月23日(土)
④二次選考会	団体プレゼン有り(※代表者または代理の方の参加が必須、対面 or オンライン) (※通過団体は最終選考へ)	7月11日(土)
⑤最終選考会	SVP 東京のパートナー内で実施	8月中
★協働実施	9月までに契約締結、公式発表の後、SVP 東京との協働開始	10月~

① 書類応募

一次選考は、提出書類に基づく書類選考です。締め切りに間に合わない場合、選考対象と致しませんので、余裕をもってご応募ください。

▼▼▼提出書類▼▼▼

A「応募フォーム」【必須】

※下記のリンクより登録してください
<https://forms.gle/mGhekkARTvVwxBDp7>

B「セオリー・オブ・チェンジ」(A4サイズ1ページ)【必須】

書式は問いません。ワード、パワーポイント、手書き等で作成した後、PDFファイルに変換してフォーム内でアップロードしてください。

※選考では、応募団体のセオリー・オブ・チェンジを重視しますので、別紙資料「[セオリー・オブ・チェンジの記入ガイド](#)」をお読みになり、団体のミッション、活動、ステークホルダーを適切に反映したものを作成してください。不明な点がある場合は、お気軽にお問い合わせください。

C「直近の財務状況のわかる資料」【必須】

※フォーム内でアップロードしていただけます

D「代表メッセージ動画」(MAX 3分／任意)

- 3分以内の動画で貴団体の活動内容と代表の言葉をお伝えください。
- 取り組まれている社会課題や、貴団体の活動の様子や代表者の熱意、団体ならではの魅力を表現してください。
- できるだけ代表の方が話されている部分を含めてください。

※フォーム内の指示に従ってください

【お問い合わせ先】

svpt.inquiry@svptkyo.org

②書類選考:4/1~5月中旬

ご応募いただいた団体に対して、SVP 東京内で書類選考を行います。その際、必要に応じて SVP 東京パートナー有志による、追加ヒアリングを行う場合があります。ヒアリングでお聴きした内容は、応募書類と並んで一次選考の参考資料となりますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

注意事項

- 特許・実用新案権等の知的財産権、及び営業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、応募者の責任において対策を講じたうえで、一般に公表しても差し支えのない内容でお願いします。SVP 東京は、応募書類に記載された情報をパートナー以外に開示することは予定しておりませんが、本件に関していかなる責任も負いかねますのでご注意ください。
- 選考過程において、追加的な資料のご提出をお願いすることがあります。
- 提出書類は SVP 東京における審査の目的のためにのみ使用いたします。なお、締め切り後2~3日以内に受領確認のご連絡をいたしますが、**万が一、受領確認メールが届かない場合は、お手数ですが上記問い合わせ先にご連絡ください。**
- ヒアリング等を通じて選考途中で知り得た情報で、応募団体が公表されていない情報は、SVP 東京としては公表いたしません。デリケートな内容についてお話しいただく際は、念のため公表を望まない旨をお伝えください。
- 個人情報等の取扱いにつきましては、文末の「個人情報の取扱い指針」に沿って対処いたします。

③一次選考会: 5月 23 日(土)

例年、SVP 東京パートナーが一日かけて議論します(団体からのご出席はありません)。

選考結果は速やかにご連絡いたします。

一次選考を通過した団体には、その後、SVP 東京パートナー有志(「仮 V チーム」と呼んでいます)と協力して、二次選考に向けた提案とプレゼンテーションをご準備いただきます。その内容は二次選考に大きく影響するため、二次選考までの 1 か月半余りの期間中、仮 V チームと通過団体とは何度も打ち合わせを行うことになります。この期間を通じて、仮 V チームと団体との間に信頼関係を築くことによって、選考通過後もスムーズに SVP 東京との協働に移行できるようになります。なお、仮 V チームのメンバー全員が選考後の協働に加わることは保証されていません。ご了承ください。

④二次選考会：7月11日(土)

一次選考を通過した団体には、午前～午後の早い時間帯に、約30分のプレゼンをお願いしています。
プレゼンへの参加は必須ですので、あらかじめ代表者などの日程確保をお願い致します。(登壇時間の調整は可能です)

一次選考通過団体によるプレゼンと質疑応答を終えた後、SVP 東京パートナーのみで議論を行います。その結果に基づいて、二次選考通過団体を決定の上、団体ごとに SVP 東京パートナー有志からなる協働チーム(「Vチーム」と呼んでいます)を組成することになります。なお、選考結果は速やかにご連絡いたします。

⑤最終選考会：8月中

最終選考では、SVP 東京の理事を中心に、投資・協働計画を審議します。その際、必要に応じて、計画の見直し・修正をお願いする場合があります。SVP 東京の持つリソースとのマッチングや法令遵守の観点等を総合的に勘案し、最終的な投資・協働先を決定します。

★協働実施：10月～

- 協働の計画について団体とVチームで合意した後、実質的な協働が始まります。資金についてはSVP 東京との間で契約を締結し、手続き等が完了後、振り込まれます。契約期間は通常、10月1日から1年間とします。
- 投資・協働の契約は1年ごととし、最長2年間実施されます。1年目終了時にSVP 東京との協働成果をレビューし、その結果によっては、1年で投資・協働が終了することもあります。
- 資金の提供:SVP 東京のパートナーによる拠出を主な原資として資金を提供します(1団体あたり年間最大100万円)。

SVP 東京では、これまで投資・協働先に対して、経営戦略、事業運営、財務戦略、マーケティング、組織編成、人材戦略、資金調達、広報PR、IT、法人格取得等の分野で協働してきました。また、SVP 東京やパートナー個々の持つネットワークを活用し、他団体とのつながりや新しい事業の展開に結び付けてきました。

直近2年間の投資・協働先は以下の通りです。

<2025 年度>

- ・認定 NPO 法人 ウィーログ <https://wheelog.com/hp/>
- ・特定非営利活動法人クリーンオーシャンアンサンブル <https://cleanoceanensemble.com/>
- ・認定 NPO 法人 Silent Voice <https://silentvoice.org/>
- ・一般社団法人 Child Play Lab. <https://childplaylab.org/>
- ・特定非営利活動法人トイミッケ <https://toimikke.org/>
- ・一般社団法人日本カーシェアリング協会 <https://www.japan-csa.org/>

<2024 年度>

- ・一般社団法人青草の原 <https://aokusa.or.jp/>
- ・一般社団法人日本承継寄付協会 <https://www.izo.or.jp/>
- ・株式会社夢育て <https://yume-sodate.com/>
- ・特定非営利活動法人リカバリー <https://npo-recovery.org/>

【投資・協働先の選考基準】

選考は、応募書類、プレゼン等の情報を基に、次の5つの視点とセオリー・オブ・チェンジを参考にパートナーが議論を重ね、パートナーの共感を重視した上で決定しています。

<5つの選考基準>

起業家精神	起業家の使命感・魅力、チームのバランス、団体のミッション・ビジョン
事業モデル	事業モデルの革新性、事業の持続可能性、事業の拡大可能性
社会的インパクト	問題解決へのインパクト、スケーラビリティ(社会への広がり)
共感性	社会や顧客、応援者や仲間への訴求性、社会からの共感性
SVPとのマッチング	団体が持つ課題と、SVP 東京のリソースとの適合性

セオリー・オブ・チェンジ(TOC)

その事業が社会的なミッションの実現を目指すものである限り、テーマ／分野、組織形態、実績の有無は問いませんが、団体のセオリー・オブ・チェンジ(社会を変える変化のみちすじ)について特に重点を置いて議論しますので、この点を十分にご理解の上、作成をお願いします。

【投資・協働中及び終了後の協力】

協働開始後は SVP 東京の行なうイベント・執筆・講演等の活動に対し、団体の事業活動に支障を来さない範囲においてご協力ををお願いすることがありますので、ご理解ください。

【団体概要】

名称:NPO 法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京

事業開始: 2003 年(任意組合、合同会社を経て、2012 年よりNPO 法人)

共同代表: 神代伸一、瀬川将之、桐ヶ谷昌康、戸田有美、ウォング・レイモンド

パートナー数:116 名 (2025 年 12 月末現在)

ホームページ: <https://www.svptokyo.org/>

住所: SHIBAURA HOUSE 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目15-4

「SVP 東京 第 22 回 投資・協働先募集」における個人情報の取扱い指針について

個人情報のご記入・ご入力は下記事項についてご確認・ご同意の上で行ったものとみなさせていただきます。
必ずご確認ください。

a) 当法人の個人情報のお取り扱い等についてご質問等ございましたら、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先:E メールアドレス info@svptokyo.org

NPO 法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京

b) 取得する個人情報の利用目的は以下のとおりです。

なお、下記以外に、個人情報保護法等の関係法令規定に基づく照会などがあった場合、個人情報の提供をする場合があります。

・当法人が実施する投資・協働先募集に関するご案内、情報提供

・当法人が実施する審査、審査時の依頼や質問、ヒアリング、問い合わせ

・当法人が実施する説明会に関するご案内、情報提供、参加手続き等

・当法人が提供するサービス・商品等のご案内、情報提供

・当法人の投資・協働先(過去も含む)におけるサービス・商品及び推奨するサービス商品等の案内、情報提供

・当法人が推奨する社会起業分野・ソーシャルベンチャーに関連するイベントやサービス等のご案内、情報提供

・当法人が行う調査へのご協力依頼

・お問い合わせ対応(ご返信・ご連絡等)

・その他、当法人がご連絡する必要があると判断した場合

c) お預かりした個人情報は、開示対象個人情報として、原則として、開示、訂正、追加又は削除、利用又は提供の拒否に応じさせていただく対象となることがあります。この手続きに関しては上記連絡先までご連絡ください。

d) 個人情報を記載するか否かは、ご本人様が任意にご判断いただけます。ただし、情報をご提供いただけない場合、参加手続きや情報提供が適切になされない不都合が生じる可能性があります。このような事態が発生する可能性があり、また発生した場合にも、当法人及び当法人関係者は損害賠償等の責めに帰さないことを予めご了承ください。